

事業所名 放課後等デイサービスLaugh Base

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

29日

法人（事業所）理念	愛と笑いから、人生をハッピーに。 体験×仲間×心の動き=人生の豊かさ これから出逢う子どもたちへ「心が動く、体験を。」				
支援方針	～心が動く体験を贈り、人と人との繋がりを創る。～ ・誰かのことを想って、やってみよう。 ・その先の感動を、共に味わおう。 ・さあ、コミュニケーションから始めよう。				
営業時間	火～金	11時	から 20時	まで	
	土・学校休業日	9時	から 18時	まで	送迎実施の有無
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・「自分の生活は自分です」という意識を育てることに焦点を当てた支援を行う。 ・自分の生活を自分で考えたり、判断したり、見通したりできるよう、主体的な行動を促す支援を行う。			
	運動・感覚	・将来、働くことを通して人生が豊かになるよう、仕事に必要な体力をつける支援を行う。 ・五感を使った体験、五感に響く体験で、心を動かす支援を行う。			
	認知・行動	・自分でできることや得意なことを増やし、自分の強みを知る機会や経験の場を設ける。 ・自分の強みが生活に生かされて、生活の幅が広がり生活の質が高まることで、「次はこれにチャレンジしたい!」という活動意欲に結び付くような支援を行うと共に、そのプロセスを大切にします。			
	言語 コミュニケーション	・『ことば』を大切にしながら、表情、伝え方、明るさ等の非言語コミュニケーションスキルを高め、人と人との関係性を重視した支援を行う。 ・あいさつが自然にでき、「ありがとう」「ごめんなさい」「お願いします」を伝えることができる心を育てる。			
	人間関係 社会性	・ひとつの目的に向かって相手を尊重しながら協働することで、自他の理解を深め「共に成長する仲間」と実感できるよう、よりよい人間関係を築く支援を行う。 ・自分の持っている力を生かして社会（相手）の役に立ち、感謝される経験を積み重ねることで、存在意義を感じ、自己有用感を高める支援を行う。			
家族支援	・保護者がいつでも安心して相談できる関係性を築くことに努める。 ・家族の状況（困り感・負担感等）を共有し、最善のサポートをする。	移行支援	・将来を見据え、ライフステージにおける環境の変化に対応できるよう、仕事に対する意識を育て、働く経験の場をつくる。 ・関係機関との情報共有・会議を通して、スムーズな支援を行う。		
地域支援・地域連携	・地域で自分らしく生きていけるよう、ボランティア活動や地域の方々との交流の場を設け、人との繋がりを創る。	職員の質の向上	・研修、資格取得、ケース検討、職員同士のコミュニケーション。		
主な行事（活動）等	◎自然体験（キャンプ・海遊び等）      ◎文化芸術体験（博物館・美術館、文化・歴史に触れる等）      ◎社会体験（ボランティア活動、地域の人との繋がり、公共交通機関の利用等） ◎職業体験（職場体験等）                      ◎学習（性、情報、お金、生活スキル等）                      ◎遊び（ゲーム等） ◎運動（球技、パラスポーツ等）                      ◎料理（夕食・昼食づくり、イベントごとの料理、買い物等）                      ◎その他（準備、片付け、掃除、ルール・マナー等）				